

問一	a	価値	伝統	c	規模	d	方策
	b	性を強め	攻撃性を抑制する	役割	人を結合	親しい関係	係問四
問二	人の結合性を強め	攻撃性を抑制する	役割	人を結合	親しい関係	係問四	A
	人を結合	親しい関係	係問四	A	才	B	ア
問三	親しい関係	係問四	A	才	B	ア	地縁による
	親しい関係	係問四	A	才	B	ア	孤立化していき
問四	親しい関係	係問四	A	才	B	ア	は孤立化していき
	親しい関係	係問四	A	才	B	ア	は孤立化していき
問五	地縁による	孤立化していき	は孤立化していき	は孤立化していき	は孤立化していき	は孤立化していき	は孤立化していき
	地縁による	孤立化していき	は孤立化していき	は孤立化していき	は孤立化していき	は孤立化していき	は孤立化していき
問六	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク
	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク

問一	a	組織	b	載つて	c	保管	d	同一
	a	組織	b	載つて	c	保管	d	同一
問二	④	問三	イ	問四	耳	問五	I	間達つた
	④	問三	イ	問四	耳	問五	I	間達つた
問三	I	間達つた	日本語	II	おかし	問六	a	字義
	I	間達つた	日本語	II	おかし	問六	a	字義
問四	a	意味の	違い	問五	I	間達つた	日本語	II
	a	意味の	違い	問五	I	間達つた	日本語	II
問五	a	意味の	違い	問五	I	間達つた	日本語	II
	a	意味の	違い	問五	I	間達つた	日本語	II
問六	a	意味の	違い	問五	I	間達つた	日本語	II
	a	意味の	違い	問五	I	間達つた	日本語	II

問一	a	姿勢	b	真剣	c	満足
	a	姿勢	b	真剣	c	満足
問二	ウ	勝手に動いて	問三	エ	問四	身体はも
	ウ	勝手に動いて	問三	エ	問四	身体はも
問三	ア	北島君のすばらしい伴奏に對する感動と彼への感謝の気持ち	問四	ア	問五	ア
	ア	北島君のすばらしい伴奏に對する感動と彼への感謝の気持ち	問四	ア	問五	ア
問四	ア	北島君のすばらしい伴奏に對する感動と彼への感謝の気持ち	問四	ア	問五	ア
	ア	北島君のすばらしい伴奏に對する感動と彼への感謝の気持ち	問四	ア	問五	ア
問五	ア	北島君のすばらしい伴奏に對する感動と彼への感謝の気持ち	問四	ア	問五	ア
	ア	北島君のすばらしい伴奏に對する感動と彼への感謝の気持ち	問四	ア	問五	ア
問六	ア	北島君のすばらしい伴奏に對する感動と彼への感謝の気持ち	問四	ア	問五	ア
	ア	北島君のすばらしい伴奏に對する感動と彼への感謝の気持ち	問四	ア	問五	ア
問七	ウ	勝手に動いて	問三	エ	問四	身体はも
	ウ	勝手に動いて	問三	エ	問四	身体はも

問一	あらぬ急ぎ	問二	かないぬ	
	あらぬ急ぎ	問二	かないぬ	
問三	エ	問四	違はぬ事	
	エ	問四	違はぬ事	
問六	不定	と心得ぬ	問五	怠惰
	不定	と心得ぬ	問五	怠惰

問一	送り仮名	ねる	ねる	
	送り仮名	ねる	ねる	
問二	十二画	六画	問三	エ
	十二画	六画	問三	エ

※「ねる」の「る」順不同